

583人が回答 市民意識調査

市民意識調査は、市民の皆さんの市政に対する認 識や希望、市民生活に関する意識を調査するために、 平成16年から毎年実施しています。市民の皆さん の、市総合計画施策の進行度合いへの評価や、各種 の事務事業を実施するにあたっての認識を調査し、 その結果はさまざまな分野で幅広く利用されます。

市民意識調査報告書全編は、市役所3階企画政策課、 1階情報公開コーナー、各支所、図書館、市公式ウェ ブサイトで見ることができます。

●市公式ウェブサイト・統計情報

http://www.city.susono.shizuoka.jp/ma/si/



市民意識調査は総合計画へのチェックなど のほか、行政施策推進のため幅広く利用され ます。

調査概要

1. 調査の目的

平成25年度の市民の皆さんの市政に対する認識や 要望、市民生活に関する意識を調査し、諸施策推進の ための基礎資料を得ること

2. 調査対象

20歳以上の市民から無作為に抽出した1,000人

3. 調査期間

1月21日(火)~2月4日(火)

4. 調查方法

郵送配布、郵送回収(留置記入方式)

5. 回収状況

配布数	有効回収数	有効回収率(24年度調査)
1,000票	583票	58.3%(61.2%)

調査結果

(1) 満足度・重要度について

現状の評価と重要度を右表に示すよう に点数化し、その程度を分析しました。

現状の評価基準

項目	点数
満足	2点
まあ満足	1点
どちらともいえない	0点
やや不満	- 1点
不満	-2点

重要度の評価基準

項目	点数
とても重要	2点
重要	1点
それほどでもない	O点

●お住まいの周辺環境について

質問▶お住まいの周辺環境についてどの程度満足 していますか。近隣市町の公共施設や商業 施設、医療機関などの利用しやすさなども 含めてお答えください。またそのことは重 要であると思いますか。

■満足度&重要度ベスト3

順位	事 業 名	得点
1	身近に住んでいる外国人との トラブルの少なさ	0.50
2	必要な時に適切な医療が 受けられる環境	0.35
3	空気や河川の水のきれいさ	0.35

- ◆満足度では「身近に住んでいる外国人とのトラブル の少なさ」が最も高く 0.50 ポイントです。
- ◆重要度では「必要な時に適切な医療が受けられる環 境 が最も高く 1.66 ポイントです。
- ◆現状の満足度と重要度の差が大きいのは「鉄道やバ スの便利さ」「道路網の便利さや快適さと歩道の整 備状況」となっています。

	重要度	
順位	事 業 名	得点
1	必要な時に適切な医療が 受けられる環境	1.66
2	犯罪のおきにくい安心な まちづくり	1.55
3	地震災害に強いまちづくり	1.53



■満足度が低く重要度が高い項目(今後、重点課題の検討が必要)

順位	事 業 名	満足度	重要度	点数差(※)
1	鉄道やバスの便利さ	-0.87	1.16	-2.03
2	2 道路網の便利さや快適さと歩道の整備状況		1.30	- 1.95
3	地震災害に強いまちづくり	-0.20	1.53	-1.73

※点数差=満足度-重要度

満足度と重要度の点数差を求めることで、満足度が

低く、重要度が高い、今後の重点課題として検討が必要なものを数値化したもの。

②市の取り組みについて

質問▶市が行っている取り組みについて、あなた はどの程度満足していますか。また、その 取り組みは重要であると思いますか。 ◆「豊かで良質な水道水の確保」の取り組みが満足度、 重要度ともに最もポイントが高くなっています。

■満足度&重要度ベスト3

	満足度	
順位	事業名	得点
1	豊かで良質な水道水の確保	0.57
2	リサイクルやごみの減量化等の 環境に配慮した取り組み	0.14
3	市の行う広報(広報紙·無線、報道など)の「わかりやすさ」や「情報の量」	0.03

	重 要 度	
順位	事業名	得点
1	豊かで良質な水道水の確保	1.49
2	安心して子育てができる環境の充実	1.40
3	衛生的で快適な下水道の整備状況	1.38

■満足度が低く重要度が高い項目(今後、重点課題の検討が必要)

順位	事 業 名	満足度	重要度	点数差(※)
1	市の「予算の使い方」などの財政運営の効率化	-0.49	1.38	-1.87
2	市内の土地利用のバランスの良さ	-0.62	1.07	-1.69
3	にぎわいのある商業地づくりと、すそのブランドの利用推進	-0.57	1.11	-1.68

❸市の政策に関する満足度について

質問▶市の政策全体について、どのように感じて いますか。

◆「満足している」と「まあ満足している」をあわせた割合は22.3%、「やや不満である」と「不満である」をあわせた割合は26.0%で、満足よりも不満がや

や高い状況です。

- ◆満足度は平成24年より4.2ポイント減少しています。平成21年度から平成22年度までと比較すると、1割前後低くなっています。
- ◆不満度は平成24年対比でやや増加しています。ここ5年間は2割前後で推移しています。

